

札幌市中央区啓明1階3-6



今回の啓明祭のテーマは「晶(ひかり)～蒼天を駆ける～」このテーマに込められた想いは、「3つの光から成り立っている晶のように互いに尊重し輝かせあうことでもっと明るい光となる」です。今年のコロナ禍の中、啓明祭は例年通りには行えず、展示のクラスは180×180のパネルアートを作成することになりました。活動も教室内の自席でできる作業という制約のある中、お互いの個性を尊重しつつ、クラスとしての団結を表現できるものとして、話し合いの結果、ドールハウスが集まる集合住宅を作成することになりました。作業に行き詰った時はアイデアを出し合い、難しい作業を協力して行い、材料を分け合い、全員で協力して、個性あふれる3-6ワールドが完成しました。

作業工程

18×18のボックスにそれぞれ部屋(好きな空間)を作りました。
個人で部屋の構想を立てた後、必要な材料をプロジェクトメンバーが購入し、
ひとつずつ手作りしました。
壁紙の貼り付け、大きな家具などの作成、
その後小さな小物や装飾物にこだわり、完成させました。

- 1 作る部屋の構想と、作るもの、配置などを考えます。
- 2 必要な材料を集め、大きさに合わせて作っていきます。
木の板を切り出したり、竹ひごや割りばしなどを張り合わせていきます。
素材の質感やリアリティを出すために、材料や接着剤にもこだわりました。
- 3 感染症対策として、密を避けながら、自席での作業です。
- 4 形ができてきました。
- 5 パネルのベニアに雰囲気を考えて着色します。
- 6 全体のバランスを考えながらそれぞれのハウスを配置して貼り付けます。
- 7 完成!

